



2017年6月22日

報道関係各位

ディープインサイト株式会社

ディープインサイト、組込みAI人材育成を強力に支援

東京テクニカルカレッジのエッジコンピューティング演習授業に「KAIBER」を提供

ディープインサイト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:久保田良則、以下、ディープインサイト)は、建築・インテリア・情報・ゲーム・Web・環境・バイオなど複数の工業系学科を設置している専門学校東京テクニカルカレッジ(校舎:東京都中野区、校長:高瀬恵悟、以下東京テクニカルカレッジ)が開始した産学連携による実務ベースのIoTデバイス向けディープラーニング演習授業に、国産初のIoT/エッジコンピューティング向けディープラーニングフレームワーク「KAIBER」(カイバー)を教育ツールとして提供し、組込み分野のAI教育支援を開始致しました。

この産学連携は、ディープインサイトの販売代理店であるデータテクノロジー株式会社(本社:東京都立川市、代表取締役 渡邊和彦、以下データテクノロジー)を含めた連携プロジェクトです。

ディープインサイトは、「KAIBER」の組込み分野に特化した操作性の良さを生かし、今後も組込みAI人材育成に関して、教育機関や企業と連携を強めていく計画です。

詳しくは、東京テクニカルカレッジのプレスリリースを参照。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000026697.html>

*「エッジコンピューティングとは」

中央のサーバーに対し、ネットワークのエッジ(末端)のユーザーに近いところで分散処理させ、クラウドやネットワークのコストを抑え、レスポンスのリアルタイム性を高められる技術です。IoTシステムにおいては、デバイスと、そこから遠く離れたクラウドコンピューティングだけでは不十分で、IoTデバイスの近くでコンピューティング処理を行うエッジコンピューティングが必要であるということが広く認識されつつあります。

ディープインサイト株式会社について

当社は、「告往知来」(こくおうちらい)という鋭い洞察力を表す故事成語をキーワードに、ディープラーニング技術で未来を見通す力を生み出す企業をめざすテクノロジーベンチャーです。日本で初となる組み込み向けディープラーニングフレームワーク「KAIBER」(カイバー)を独自開発する技術力を保有し、IoTとエッジコンピューティングの融合を強力に推進しています。

会社名:ディープインサイト株式会社

代表者:代表取締役社長 久保田良則

設立:2016年3月9日

所在地:東京都品川区東五反田5-22-37 オフィスサークルN五反田1109

事業:ディープラーニングシステムの企画・開発・販売

URL:<https://www.deepinsight.co.jp>

お問い合わせ先:contact@deepinsight.co.jp

担当:久保田

以上